

埼玉県最低賃金の改正

10月1日から埼玉県最低賃金は時間額928円(引上げ額2円)になりました。

埼玉県最低賃金は、賃金の最低限度を定めるもので、年齢や雇用形態に関係なく、パートや学生アルバイトを含め、県内の事業場で働く全ての労働者に適用されます。使用者も、労働者も、賃金額が1時間当たり928円以上か必ず確認しましょう。※一部の産業には、特定(産業別)最低賃金も適用されます。

詳しくは、左記または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

問い合わせ 埼玉労働局労働基準部賃金室
☎048-6000-6205



麻薬・覚せい剤 乱用防止運動を実施

薬物乱用は、健康を害する大変危険なもので、自分の人生だけでなく、家族など周りの人たちの人生も狂わせてしまいます。特に大麻は「たばこや酒より体

に害がない」などの誤った情報で若者を中心に乱用の拡大が懸念されています。正しい知識を身に付け、薬物乱用を根絶しましょう。薬物乱用は「ダメ、ゼツタイ」。薬物でお困りの人は、ご相談ください。

実施期間 11月30日(月)まで
問い合わせ 狭山保健所
☎04-2941-6535



共同募金にご協力を

10月1日から「つながりをたやさない社会づくり」を全国共通テーマとして、共同募金運動が始まりました。

共同募金運動(赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金)は、共助の精神に基づき、民間社会福祉施設や団体等の福祉関係事業に対する支援資金や、災害に備える活動への支援など、さまざまな課題を解決するための役割を期待されています。

皆様のご理解とご協力をお願いします。
問い合わせ 県共同募金会日高
市支会 ☎985-9988

募集



目が不自由な人の 職業自立を目指して

県立特別支援学校埼玉保己一学園(盲学校)高等部専攻科の入学者を募集します。視覚障がいの10代から60代までの人が、あん摩・マッサージ・指圧、はり、きゅうの技能を習得しています。卒業時には国家試験の受験資格が得られ、免許取得後は病院や介護施設等への就職、治療院開業、進学等の道が開けます。

対象 県内在住で次の全てを満たす人

- ①両眼の矯正視力がおおむね0.3未満または矯正視力が0.3以上で、盲学校の教育を受けることが適当であると判断できる人(身体障がい者手帳を未取得の人も含む)
- ②高等学校を卒業もしくは令和3年3月卒業見込みの人、またはこれらと同等以上の学力があると認められる人

試験期日

- 第1次募集:11月27日(金)
 - 第2次募集:令和3年2月12日(金)
- ※第1次募集で定員に達した場合、第2次募集は行いません。

試験場所・問い合わせ

県立特別支援学校埼玉保己一学園(川越市笠幡85-1)
☎049-231-2121



元気に働く会員募集中!

シルバー人材センターでは、市内在住で60歳以上の元気で働く意欲がある会員を募集しています。

入会説明会日時(予約制)

10月15日、11月19日、12月17日の木曜日 午前9時30分から

作業内容 植木作業、除草作業、屋内外清掃作業、カート整理作業、事業所内軽作業、施設窓口管理、駐輪場整理など

申し込み

電話または直接左記へ

問い合わせ 日高市シルバー人材センター(総合福祉センター「高麗の郷」内)
☎985-5858



イベント



もくせいの会「おはなし会」

子ども対象のおはなし会です。

日時 10月11日・25日の日曜日
午前10時30分から

場所 生涯学習センター

内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居
費用 無料

申し込み 不要(直接会場へ)

問い合わせ 市立図書館
☎985-5121



ミニギャラリー情報(文化体育館「ひだかアリーナ」内)

高麗川南フォトクラブ

「私の風景」写真展

期間 10月15日(木)まで

第24回日高こども俳句展

期間 10月23日(金)~25日(日)

美術作品等の展示ができます

2週間を限度に無料で展示できます。詳しくは左記へお問い合わせください。

問い合わせ 生涯学習課生涯学習担当

高麗郷古民家歳時記 〜十五夜と十三夜〜

秋の風物詩として、十五夜と十三夜の飾りを展示します。ぜひ見学にお越しください。

日時

○十五夜 10月1日(木)〜4日(日)
午前9時〜午後4時
○十三夜 10月29日(木)〜31日(土)
午前9時〜午後4時

場所 高麗郷古民家
問い合わせ 産業振興課商工観光担当



日高市戦没者追悼式

先の大戦が終結してから75年を迎え、戦争の犠牲になられた方々を追悼するとともに、恒久の平和を祈念するため戦没者追悼式を開催します。

日時

11月13日(金)
午前10時から

場所 総合福祉センター「高麗の郷」

※日高市遺族会を通じて案内状を送付します。日高市遺族会に加入していない人には直接送付

しますので、10月30日(金)までに左記へご連絡ください。
問い合わせ 生活福祉課地域福祉担当(1階⑩番窓口)

ハーバリウム教室

ドライフラワーなどをボトルの中に美しく飾ってオリジナルの作品にしてみませんか?

日時

11月5日(木)
午前10時〜11時30分

対象 成人
人数 15人(申し込み順)
講師 日本ハーバリウム協会認定講師 堀口純さん

費用 1500円(教材費等)

持ち物

はさみ

申し込み 10月9日(金)から23日(金)までの午前8時30分から午後5時までに費用を添えて直接左記へ(日曜日を除く)

場所・問い合わせ 高麗公民館 ☎9899-23381



女性のための リフレッシュ講座

毎日家事や育児にがんばっている女性の皆さん。自分へのご褒美はいかがですか?(全4回)

日時	学習テーマ	講師	持ち物
11月17日(火) 午前10時~正午	押し花体験	押し花デザイン講師 荒井佳代子さん	ピンセット、 はさみ
12月15日(火) 午前10時~11時30分	腸活でお腹の中から キレイになろう	埼玉医科大学病院 管理栄養士 関澤藍さん	筆記用具
令和3年1月20日(水) 午前10時~正午	心と体を ゆるめるヨガ	yoga Luccica主宰 佐成千佳さん	タオル、飲み物、 あればヨガマット、 ブランケットやレ ッグウォーマー等
2月17日(水) 午前10時~正午	心と体が 整うヨガ		

対象 成人女性
人数 12人(申し込み順)
費用 1000円(初回のみ)
申し込み 10月9日(金)から30日(金)までの午前8時30分から午後5時までに費用を添えて直接左記へ(日曜日を除く)
場所・問い合わせ 高麗公民館 ☎9899-23381

教育相談室「たより」482 「いのち」の大切さ

例年になく長い梅雨が明けると同時に、猛暑が続いた今年の夏から2か月が過ぎました。新型コロナウイルス感染症の影響で、世界中の人々が健康や命の大切さ、新しい生活様式などへの関心をいっそう高めてきました。このような状況下において、医療関係者が、入院患者のために昼夜問わず勤務している姿に感動します。

ところで、「いのち」の大切さについて100歳を過ぎても医師として訴え続けてきたのが聖路加国際病院名誉院長の日野原重明先生でした。残念ながら105歳で逝去されました。

先生は、生活習慣病や人間ドックなどの健康教育を推進し、戦争体験者として、戦争のない状態が最高の公衆衛生と考へ、「いのち」の大切さを訴えてきました。

また、「生き方上手」や「十歳のきみへ」などの著書や講演をしたり、全国各地の小学校を訪問し、未来の子どもたちのための「いのちの授業」を子どもと同じ目線で開催しました。この授業では「命とは、君た

ちが使える時間のこと」から始まり、戦争の時代を生きてきて身に染みたことを、10歳ぐらいの子どもたちに語りかけます。

東京大空襲のとき、大やけどを負ったたたくさんの患者の手当をしたが、ほとんどが亡くなってしまったこと。また、広島で教師をしていた先生の父が、原爆投下によってほとんどどの教え子たちが死んでしまったことと語ったことも衝撃的な出来事でした。

これらの経験が、「いのちの授業」の原点になっているようです。戦争の長い歴史を知っている先生だからこそ、子どもたちに平和を守る人になってほしいと強く願うのでしよう。

授業の締めくくりに、「自分の命と同じように、人の命も大切にできるような、自分の時間を誰かのために使えるような、そんな大人になってください」と語りかける先生。この言葉は、これから先も子どもたちの心にずっと生き続けていくはずだと思います。先生が語る「大人」になれたなら、可能かもしれません。